

三宮 十五郎 議員  
日本共産党弥富市議団



問 水道料金引き下げの好機活かせ

答 安心して水の提供を

**問** 中部電力西火力発電所の操業再開を活かし、県営水道の基本料金負担の大幅軽減を。

**答** **市長** 過去3年間の実績で県から水を購入している。これまでも県に基本水量を減らして欲しいと要望してきた。30年度から中部電力西火力発電所の施設更新に伴い20万㎡分の増が見込めるが、減水はしてもすぐに値下げとはならない。今後も精査していきたい。

**問** これまでの海部南部水道企業団の業務改善の成果を利用者に還元する。

**答** 巨大地震からライフラインを守ることは母体の2市1村の責務。

施設の耐用年数に見合った世代間負担の公平をはかる事業財政計画を。

**答** **市長** 30年度以降立田大橋水管橋更新工事、第一筏川大橋水管橋移設工事、立田配水場配水池更新工事など、多額の工事を必要とする事業が控えており、財務改善とともに、こうした老朽化対策など安心して水の提供をしていかなければならない。

田大橋水管橋更新工事、第一筏川大橋水管橋移設工事、立田配水場配水池更新工事など、多額の工事を必要とする事業が控えており、財務改善とともに、こうした老朽化対策など安心して水の提供をしていかなければならない。

<b>問</b>	集中豪雨対策の強化を
<b>答</b>	重要課題と認識し対応する



▲孫宝排水機場（津波避難階段設置済）

現在の施設能力を超える集中豪雨への対策は、国・県への要請を行っていくとしても、この程度の雨で浸水する地域の解消は市にとって最優先課題のひとつと考える。

**問** 市周辺の排水機などの能力を超えた豪雨であったと聞けが、市の事前の対策は十分に行われたか。

**答** **市長** 弥富土地改良区役員、佐古木用水管理委員と連絡をとり、朝から水

門は全て解放。孫宝排水機は午前9時頃から運転開始し、あらかじめ水位を下げるなどの対応をとった。

ゲリラ豪雨のような急な降雨により、水門などの操作が間に合わないというようなケースにも備え、また市として重要な課題と認識し、現況を調査する。

**問** 竜頭公園周辺の浸水解消を。

**答** **市長** 公園周辺は特に地盤が低く、ゲリラ豪雨でなくても冠水する場所であり、以前から指摘され対策をとっているが、それにも増して降雨があると対応できない。今後精査し、冠水解消となる方法を検討する。